

教育方針

一人一人が輝き、認め合い、学び合う相模小学校

学校教育目標

やさしく

かしこく

たくましく

目指す児童像

思いやりがあり、助け合う子

自ら学び、よく考える子

健康な体でがんばりぬく子

「**こころ**」を大切にしよう
自分から、元気に、心をつなぐ
あいさつをしよう

「**ことば**」を大切にしよう
自分の考えをもち、自分の言葉で
説明をしよう

「**いのち**」を大切にしよう
安全に気を付け、進んで運動し、
心と体を鍛えよう

学校経営方針

安心・安全で信頼される学校

こころを育む	学びをつくる	いのちを守る
①安定感のある学級づくり ・温かみのある言語環境と人間関係の構築 ・いじめの早期発見、早期対応 ・個や集団のよさが実感できる場の設定（自己肯定感の育成） ②道徳教育の充実 ・規範意識・コミュニケーションスキル・情報モラルの育成 ③人権教育の充実 ・違いを認め、理解し合う人権意識の醸成 ④ペア学年・全校での交流活動の充実 ⑤栽培活動の充実	①授業改善の推進 ・基礎基本の確かな定着 ・学習規律の確立と徹底 ・「わかる喜び」を実感できる授業づくり ・読書活動の充実 ・教科担任制（交換授業）の推進 ②支援教育の充実 ・個を大切にしたきめ細やかな指導 ・教育相談COを中心とした支援体制の充実 ③学習環境の整備 ・UDを意識した環境づくり ・教材教具の充実	①安全な教育環境の整備 ②健康・安全教育の充実 ・交通安全・防犯意識の育成 ・「自分の命は自分で守る」行動がとれる力の育成 ③基本的生活習慣の確立 ④教育相談の充実 ・SC、SSW等の外部機関との連携
家庭・地域とつながる ・学校運営協議会 ・地域の教育力を生かした教育活動 ・積極的な情報発信 ・学校評価の活用 ・幼保小中の連携 ・ボランティア ・ゲストティーチャー ・情報モラル教育		

学び合い、支え合う教職員

- ・学校研究や研修等を通して自己研鑽し、児童が「わかる喜び」「考える楽しさ」を感じられる授業をする
- ・児童理解に努め、一人一人のよさを尊重する
- ・協働、協業の精神を大切にする「みんなでみんなをみていく」
- ・尊重し合い、応え合うウェルビーイングな環境づくり

特活・支援グループ

○子どもたちが、自分や友達のよさを見つけようとする気持ちを大切に、「自分づくり」「仲間づくり」「集団づくり」をしていくことができるように支援する。

・人と協力して物事を進める力、自分の意見を適切に主張する力、相手の立場に立って考える力などのコミュニケーションスキルを身に付け、学校内における諸問題や活動について、自主的、実践的に取り組んでいく態度を育てる。
・異学年活動を通して様々な交流をする中で、自己有用感を高めていけるようにする。

教科等指導グループ

○自ら学び、よく考える子を育むための授業を実践する。

- ・子どもが自分で「気付き」「納得し」「できた!」と感じる瞬間がもてる授業づくりを目指す。
- ・教科担任制による授業によって、多くの目で子どもたちを支え、個に寄り添った、きめ細やかな指導を目指す。
- ・読書活動を通して、語彙の習得、思考力、想像力等の向上を図る。
- ・すべての子どもが学びに参加できるように、UDを意識した学習環境を整える。

健康・安全グループ

○生涯にわたって安全な生活を送るための基礎を身に付け、主体的に行動できる児童の育成に努める。

○生涯にわたって健康で心身と豊かな人間性を育ていけるよう、規則正しい生活習慣・食に関する正しい知識と望ましい食習慣・体力向上の育成に努める。

○安全については自助だけでなく共助のこころも育てる。

○危険予知トレーニングの活動を通じ自ら自分の命を守る行動ができるようにする。